



ひと駅ごとに行きたいまち

京急線



普通電車、再発見!

普通電車の旅 vol.1



Kitashinagawa / Shimbamba

北品川・新馬場 編

品川タイムトラベル





品川タイムトラベル。

江戸の粋、明治・大正の空気が残る街。

撮影／田口睦雄 取材・文／川中紀行

水辺の風景と、心温まる街が出会う。

江戸の住人達が草鞋(わらじ)に道中笠、振り分け荷物で旅していた頃、ここ北品川界隈は日本橋に始まる東海道五十三次の第 番目の宿場町「品川宿」だった。品川新都心の高層ビル群を間近に控え、少し歩けば天王洲アイルという場所にありながら、いままなおこの辺りは、江戸から明治・大正にかけての名残りを、色濃く映し出す風景と出会える。

江戸の世、この「品川宿」は、海に面した庶民達のリゾート地というもう一つの顔を持っていた。海はすでに遠く埋め立てられたが、いまま北品川駅の東には船宿が連なり、屋形船や釣り船が停泊する水辺の風景が広がっている。色鮮やかな橋が並ぶリバーサイドの景観も美しい。

三つの商店街が連なるこの街のメインストリートこそ、旧東海道そのものである。江戸時代と同じだという道幅の



両脇には、銅板葺きに緑青が美しいレトロな商店が軒を連ね、ふらりと入った履物店で訊ねると、明治末期から大正にかけての建物との答えが返る。幾年もの風雪を凌いだ味わい深い外観のバチンコ店も面白い。映画がブームを起こした昭和30年代から大正ロマンや明治の香りまでが漂う二軒二軒の趣ある店舗に、正にタイムトラベルしたかのような感覚に包まれていく。

また、角々には、黒門横町や大横丁、虚空蔵横丁など江戸の町名や建物の由来を記した標識も目に留まる。すぐ脇に目をやれば、古いお社が路地に佇む光景は江戸そのもので、百軒の旅籠（はたご）が集まる東海道の宿場町だった往時が甦る。

品川タイムトラベル。新都心・品川の隣にこんな懐かしい街並みがあることを誰かに教えたい。そして、親しい人と出かけたくなる街がここに

足の向くまま、北品川・新馬場。



北品川駅を降りて第一京浜を南へ歩き、踏み切りを左に折ればすぐ旧東海道に突き当たる。①
江戸の旅人気分、商店街を青物横丁方面に向かうと左手に「日本橋より二里・川崎宿へ二里半」の道標が目にとまる。②

江戸の町人たちはこの品川宿で友との旅の別れを惜しんだとか。さらに当時の本陣跡でもある聖蹟公園③を過ぎると山手通りに出るが、ここから西へ歩けば新馬場駅④、東は天王洲アイルに続き、さらに南へ歩を進めると目黒川に架かる品川橋⑤に出会う。

旧東海道に突き当たる辺り①に戻ると、幕末の動乱の裏舞台ともなった土蔵相模跡⑥があるが、この先を東に折れて八ッ山通りを渡ると北品川のもう一つの顔、屋形船が並ぶ品川浦舟だまり⑦の水辺の風景が広がる。屋形船が並ぶ景色はこれまた粋。すべてに歴史が香る街、歩けば歩くほど、思い出色濃く、魅力に満ちた道筋が続く。⑧



品川浦舟だまり MAP ⑦

屋形船や釣り船が数多く浮かぶこの辺りは、かつて目黒川の河口だった。釣り人や舟遊びの人々の姿に、豊富な水揚げを誇った当時が偲ばれる。

品海公園 MAP ②

「日本橋より二里・川崎宿へ二里半」の道標が立てられ街道松(2000年に植樹)があるのが、品海公園。公園も脇の道も下り坂で昔、この辺りまでが海岸線だったことを示す、護岸のための石垣が残されている。



聖蹟公園 MAP ③

江戸時代には、大名や公家などが宿泊する品川宿の本陣があった。大政奉還の後、京都から江戸へ向かった明治天皇がこの本陣を宿舎にされたため、「聖蹟(公園)」と名づけられた。

品川橋 MAP ⑤

江戸時代、この橋を境にして、北品川宿と南品川宿が分けられていたため、「境橋」とも呼ばれた。橋の下には目黒川が流れている。庭園風に整備された一角でひと休みできる。



品川神社 MAP ⑧

富士山を模した品川富士があるこの神社は、海上交通のご利益で知られる。境内の末社の1つ富士浅間神社には親子蛙の石像があるが、これは富士と蛙で「無事帰る」の駄洒落。



..... 散策ルート(参考)

※散策ルートを目安に、北品川・新馬場の街を探索してみてください。あなたが発見した、新たなお気に入りのスポットをこのマップに書き込んでみてはいかがでしょうか。

MAP 9



ホームランに込めた、少年への想い。

海徳寺には、希代のホームラン王として有名な王貞治氏に縁の深い「ホームラン地蔵」がある。右手にバッド、左手にはボールを持っている。

MAP 9



海苔の産地の面影が、残ってる。

皇室への献上品になるほど上質な海苔の産地だった北品川。海苔をおせんべいに巻いた「品川巻」や、天ぶら屋さんで出る海苔の佃煮に当時の面影。

MAP 8



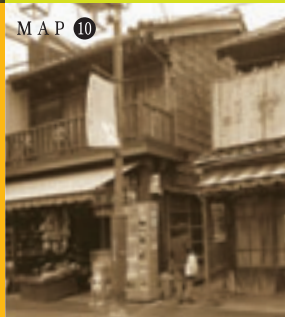
MAP 10



いつの間にか、昔の町に迷い込む。

東海寺の黒塗りの大門があった「黒門横町」、磯の清水といわれた井戸があった「清水横丁」など、町名由来の標識を見て回るだけでタイムトラベル。品川神社には板垣退助の墓がある。

MAP 10



Discovery

ディスカバリー・キタシナガワ&シンバンバ

Kitashinagawa・Shimbamba

こんなところも、見どころ、買いどころ。

北品川は「大盛り」が多いという謎。

近くに東京海洋大学などがあり、学生街としての賑わいもある。学生にはうれしい、安くてボリュームのある料理を提供してくれる飲食店が多いのも特徴。

MAP 11



義理人情にあふれた商店街でお買い物。

商店街には「生まれも育ちも北品川で、隣近所は気心の知れた顔なじみ」という人が多い。商店街のあちこちでは常に話し声がして、歩いているだけで心が温かくなる。

MAP 12



校歌の作詞は、与謝野晶子。

「北品川」駅改札口の目の前に見える品川女子学院。大正時代からこの地で女子教育を行い、卒業生は約2万名。沿道の花壇は中学1年生が世話をしている。

江戸の情趣漂う
浮世絵のシャッター。

MAP 13



江戸時代に宿場町として栄えた歴史に因んで、商店街では「東海道五十三次」や「白浪五人男」などの浮世絵が描かれたシャッターと出会うことができる。

昔ながらの建物がそのまま生きる面白さ。

年月を経た建物の味わいをそのまま生かして営まれるレストランやバー、商店などが目立つのも発見の一つ。昔からの井戸もそのまま残り、植木の水やりなどに使われている。

MAP 14



街二歴史アリ

歴史が、生き続ける街。——北品川・新馬場

江戸の色合いと
明治や昭和の匂いが
香る風景がある

品川宿と呼ばれた江戸の匂いをいまなお残す北品川・新馬場界隈は当時、参勤交代の大名から武士、庶民に至る旅人が宿泊する本陣や旅籠屋、茶屋が軒を連ねていた。また、品川浦で獲れる魚介が美味で、江戸名所として名高い御殿山の桜や海晏寺の紅葉、それに潮干狩りなど江戸庶民の絶好のリゾート地“でもあった。明治以降も宿場町の繁栄は続き、いまでもその当時の思い出を語る土地の人は多い。幸い関東大震災や戦災による被災も小さく、第二京浜も東海道と重ならなかったため、かつての街道筋にはいまでも銅板葺きの古い商家がある。これには防火と潮風による腐食防止の2つの目的があったという。品川の海の埋立は明治中頃に始まり、昭和40年代には周辺の海はすっかり消えた。現在の品川浦舟だまりは、当時の目黒川河口の名残でもある。

昔



K i t a s h i n a g a w a ・ S h i m b a m b a

街の京急の駅長に聞く



下町の風情と歴史が色濃く残る街です

北品川には昔ながらのお店が多く、旧宿場町の伝統を守ろうという気風が強いですね。北品川駅を利用している品川女子学院の生徒さんからは季節を感じる鉢植えを寄贈していただき、花壇の手入れをしてもらっています。その活動も3年目を迎え、ボードに貼られたメッセージとともに駅を利用する方々を和ませてくれています。新馬場は歴史ある寺院に囲まれた由緒ある街。散歩すると楽しいですね。

北品川駅長・石井貞雄



北品川駅

大正14年(1925年)に初代品川駅を移転して開設されたこの駅は、東海道品川宿の北端に位置していたことから品川駅より南にあるにも関わらず、同年11月にこの駅名に改称した。また、平成19年(2007年)にはエレベーター専用の跨線橋が新設された。



新馬場駅

元々は目黒川を挟んで北馬場駅と南馬場駅の2駅があったが、昭和51年(1976年)の環状6号線(山手通り)立体化工事に合わせて2つの駅は統合された。これが現在の新馬場駅である。改札口の位置を、以前2つの駅にあった改札口と同じ場所に設けたためホームが長くなっている珍しい駅として有名。

「通」が行く6店

品川のご馳走。



うなぎ うな泉

創業35年ののれんをくぐれば、元気なご主人が笑顔で迎えてくれる。一番人気は、利根川の活鰻「坂東太郎」を秘伝のタレで香ばしく焼き上げた江戸前仕上げ。小骨が少なくふっくらと柔らかな味わいは、一度食べるとやみつきになる。この味食べたさに、遠方から通ってくる常連さんも多い。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。11時～14時、15時30分～18時30分（水曜日は11時～14時）、日・祝日定休。品川区北品川2-2-9 / ☎03-3471-3737



鰻重(坂東太郎・肝吸い付) ¥2,650

手打そば

しながわ翁



もりそば(ざる) ¥730



山梨の有名店「翁」で修業を積んだご主人が、平成12年にオープンした手打そば処。原料選びから調理まで、素材の鮮度にこだわったそばづくりを貫いている。ご主人入魂のもりそばは、のどごし、味、香りの三拍子が揃った人気の一品。1日に作られる量が限られている田舎そばは、太くコシのある黒っぽい麺が特長だ。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。6月1日から営業時間が9時～15時(14時30分LO)、日曜日・第2月曜日定休となります。10時30分まではもりそばのみの営業。詳しくはお問い合わせください。品川区北品川1-8-14 / ☎03-3471-0967



さかな井 ¥1,100

天ぶら 三浦屋

東京湾で捕れたアナゴやキスなどの新鮮な魚を、白絞油を使ってカラッと軽く揚げる。薄い衣のサクサク感を損なわないように、創業以来から注ぎ足している秘伝のタレを上からかけ、蓋はしない。天ぶらのおいしさを最大限に引き立てられるよう計算された、しじみの味噌汁や漬物などにも、それぞれの旨さが活きる。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。11時30分～14時(13時30分LO)、17時～20時(19時30分LO)、水曜日定休。品川区北品川1-28-11 / ☎03-3471-4811





カレー

ロビンソンクルーソー
カレーハウス

北品川カレー (Mサイズ) ¥880



ヘルシー志向のお客様にも人気の「北品川カレー」は、ピリッとしたスパイスと特製スープの旨み、ほうれん草のおいしさが生きている。会員割引やクーポンはもちろん、お好みの辛さが選べるなど、かゆいところが手が届くサービスもうれしい。店内の壁には、さまざまな辛さに挑戦した人の記録が所狭しと貼られている。過去の辛さの最高記録は4,000倍とか。あなたもチャレンジしてみては？

■京急線北品川駅下車徒歩3分。11時～22時(土・日・祝日は11時30分～21時30分)、不定休。品川区北品川1-25-6 / ☎03-5479-8955

すし
大富鮭



イメージ

鯖棒寿司 (1人前) ¥800 / 上寿司 (1人前) ¥800

昭和26年創業。予約客や常連客でにぎわう広い店内は、少人数から300人まで収容可能。毎朝築地で仕入れてくるネタは、さばやまぐるといった定番の味から四季折々の味まで彩り豊か。良心的な価格も人気の秘密だ。

■京急線新馬場駅下車北口徒歩4分。11時～23時、水曜日定休。品川区北品川2-24-2 / ☎03-3471-3753

中華
登龍



チャーハン ¥550 / チャーハン大盛り ¥650

お客様のことを考えた結果、作り置きをしないのは、納得できる味を提供するためで、遠方からわざわざ食べに来るお客様も。メニューのほとんどがボリューム満点で、大きめのチャーシューを惜しげもなく使った大盛りチャーハンが人気だ。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。11時30分～14時30分、17時～21時30分。日・祝日定休。品川区北品川12-4-16 / ☎03-3450-0911

今夜ちよつと北品川で。

舟宿 三河屋 |

天保年間に三河からお台場を作りに来た先祖が後に漁と釣り船を始め、屋形船は昭和末期より。冷凍を使わず、いい材料を元に粋なサービスで提供する。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。9時～21時30分、お盆と年末年始は休業。品川区東品川1-1-14 / ☎03-3471-3454



船だまりを夕陽が染めるころ、ここ北品川は、心をいやす大人の空間としての顔を見せ始める。つ、またつと温かなオレンジ色の灯りがともれば、飲み交わし、語り合い、味わう場所を求める人影が街に漂う。東京ベイを行く粋な屋形船に興じるのもよし、気に入ったお店で腰を落ち着けるのもよし。たとえば北品川には、街角に馴染む味わい深い店も多い。風情ある建物に和のテイストを入れた洋食がたまらない「居残り連」、焼鳥、中華、寿司など5つの屋台から好みの料理が選べる「龍屋台村」、レトロな外観にアットホームな個性が詰まったシガーバー「Cafe HOJU Bar」。酔っぼどに心地よさは高まって、粋な会話が夜の北品川の時の流れにたまっていく。

普



Cafe HOJU Bar |

■京急線新馬場駅北口下車徒歩3分。18時～26時、年中無休。品川区北品川2-9-8 / ☎03-3450-0888



一龍 屋台村 |

■京急線北品川駅下車徒歩6分。17時～24時、月曜日定休。品川区東品川1-1-11 / ☎03-5460-1247



居残り 連 |

■京急線北品川駅下車徒歩4分。11時30分～13時30分、17時～23時(金曜日は26時まで)、日曜日定休。品川区北品川1-22-4 / ☎03-3450-5660

よろこばれる味がある。

受け継がれた名代の美味しさを際立たせて。

嘉永2年（1849年）の創業以来、人気

の甘味処として親しまれてきた「榎翁軒（ますおうけん）」。「深い群青色ののれんをくぐれば、店を象徴する老獪に微笑む翁の「面」と、六代目店主・岩瀬吉一郎さんのふくよかな笑顔が迎えてくれる。美しく並べられた四季折々の和菓子は、心までやさしく和ませてくれる。

お客様に喜んでいただくために。

「榎翁軒」の店名にも使われる翁をイメージして作られた「翁もち」は、餅を包むぎなこの薄茶色と指先で捻ったような形が特徴的だ。北海道の最高級小豆を使用したこしあんを、白玉粉と砂糖をよく練り合わせたやわらかい皮で包み、その上からきな粉をまぶして甘さ控えめに。店の人気商品の一つ「焼きだんご」は、あんこのお菓子を

心を込めた技が生み出す繊細な甘み。



[左] 焼きだんご (5本入り) ¥350 / (10本入り) ¥700 / [右] 翁もち (1個) ¥120



榎 翁 軒

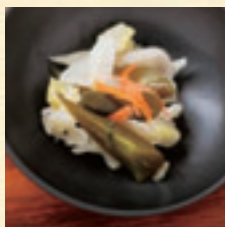
■ 京急線北品川駅下車徒歩2分。
8時（品物ができ次第）～20時。
不定休、月3日間。品川区北品川1-2-8 / ☎03-3471-3385

好まないお客様のために作られた逸品。新潟産の米粉に水、砂糖、醤油と特別な材料を使わない、素朴な味わいがどこか懐かしい。だんごにやわらかな弾力をもたせるため、現在では製造されていない石臼が付いた餅つき機を使っている。幾度にも渡る工程を心を込めて行うのは、お客様に喜んでいただく思いからだ。お客様への心づかいあふれる繊細な和菓子の味わいと、老舗の心意気に出会える幸福がここにある。

普

するがや
かくや漬け

¥420(1袋200g入)



江戸時代から続く老舗。キャベツや大根、ぎゅうりなどを10日間かけてじっくり熟成した「かくや漬け」は後を引くおいしさで、リピーターも多い。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。10時～21時、日・祝日定休。品川区北品川1-30-23／☎03-3471-3840

あきおか
品川巻

¥525(1袋90g入)



明治28年創業。人気の品川巻は品川で海苔がとれた時代に命名された。手焼きせんべいや8つの味が楽しめる「八宝菓」など、品揃えも充実。

■京急線北品川駅下車徒歩6分。10時～20時(日・祝日は17時～18時頃閉店)、不定休。品川区北品川2-2-8／☎03-3471-4325

龍月堂
品川美人

¥160(1個)



ロングセラーの「品川美人」はご当地名物のおいらん道中に因んで命名された。焼き菓子「宿場の栗・梅」や明治神宮献上のカステラなども人気だ。

■京急線新馬場駅北口下車徒歩2分。8時30分～21時、不定休。品川区北品川2-11-12／☎03-3472-3638

まだある、品川名物。

いずれも美味、

一度で好きに。

品川屋
海苔店

焼き海苔

¥2,520

(4号缶1本化粧箱入)

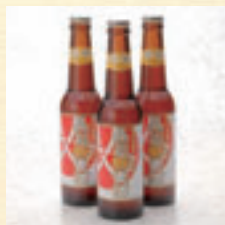


大正初期創業。東京湾でとれた、風味豊かで薄手の柔らかい海苔が人気。常に新しい品物をお客様にご提供できるように心掛けている。

■京急線新馬場駅北口下車徒歩5分。9時～19時、日・祝日定休。※7月・12月の繁忙期を除く。品川区北品川2-26-19／☎03-3471-4649

品川縣
ビール

¥480(1本)



明治2年(1869年)から明治4年(1871年)にかけて、当時の「品川縣」内、現在の東大井3丁目付近にあった日本初のビール工場にちなみ、街おこしの一環で製造された。

■品川縣ビール(品川区内の酒店等で発売中)品川区南大井1-11-1-102／☎03-5763-9566

「荏原神社天王祭」は、宝治元年（1247年）、京都祇園社より牛頭天王（ごずてんのう／素盞鳴尊）すさのをのみこと）が荏原神社に勧請されたのを機に始まり、京都の祇園祭に倣った神輿洗いの神事が行われる。いまも神輿に付けられる御神面は牛頭天王のもので、宝暦元年（1751年）に荏原神社の氏子地域である天王洲で見つけられた。現在は、神輿を荏原神社近くの目黒川から船でお台場まで運び、海に降ろして渡御する勇壮な祭りとして知られる（海中渡御は6月3日（日））。



海を渡御する「荏原神社天王祭」

全国から神輿の担ぎ手が集まる

2007 品川天王祭に

行こう

荏原神社天王祭 6月1日(金)・2日(土)・3日(日)／品川神社例大祭(北の天王祭) 6月8日(金)・9日(土)・10日(日)

53段の石段を担ぎあげる「品川神社例大祭」

「北の天王祭」の別名もある「品川神社例大祭」は、寛永年間（1624～1644年）に徳川三代将軍家光が寄付した「葵の神輿」を起源に、いまは大正13年（1924年）奉納の中神輿が担がれる。明治17年（1884年）に奉納された千貴神輿（大神輿）は、皇室の御慶事があった年に担がれる。家康公が関ヶ原の戦いの戦勝祈願のお礼として奉納した通称「天下（ひとなめ）の面」という御神面を屋根に付け、品川地域独特の担ぎ方を見せるが、境内の急な石段53段を担ぎ上げる宮神輿の宮入りは大迫力だ。前夜祭として行われる「おいらん道中」も有名。【おいらん道中は6月9日（土）】。



■ 荏原神社天王祭／荏原神社：品川区北品川2-30-28／☎03-3471-3457（9:00～17:00）

■ 品川神社例大祭／品川神社：品川区北品川3-7-15／☎03-3474-5575（9:00～17:00）

■ おいらん道中／しながわ観光協会：品川区西品川1-28-3品川区立中小企業センター4F／☎03-5751-7600（平日10:00～17:00）

北品川・新馬場 / 年間イベントカレンダー

年/月	日	名称	開催場所
毎月	28日	御縁日大護摩供、ほうろく灸	一心寺
2007 / 6	1日(金)・2日(土)・3日(日)	荇原神社天王祭 (御神面神輿の海中渡御は6月3日)	荇原神社
	8日(金)・9日(土)・10日(日)	品川神社例大祭 (北の天王祭)	品川神社
	9日(土)	おいらんど中	北品川
	30日(土)	大誂い・茅の輪くぐり	荇原神社/品川神社
7	1日(日)	品川富士山開き	品川神社
	下旬~8月 29日(日)	盆踊り 北一納涼まつり	各地 品海公園から商店街
9	30日(日)	しながわ宿場まつり 火渡り荒行	東海道八ツ山から青物横丁 品川寺
	14日(日) 15日(月)	十夜法会 お会式・万灯供養	願行寺 天妙國寺
11	11日(日)・23日(金・祝)	酒の市	荇原神社
	13日に近い土曜日	虚空蔵尊・秋季大祭 (土・日曜日:元氣フェスタしながわ)	養願寺
	23日(金・祝)	新嘗祭、太々神楽	品川神社
	27日(火)・28日(水)	千躰荒神大祭	海雲寺
12	31日(月)	大誂い・茅の輪くぐり	荇原神社/品川神社
	31日(月)	除夜の鐘 品川寺、東海寺、心海寺、本光寺では鐘をつかせてもらえます。	各寺院
2008 / 1	2日(水)	新春餅つき大会、野だての会	品川神社
2	3日(日) 立春	節分の豆まき	各神社
	11日(月・祝)または初午に近い日曜日	初午 ※日程は各稲荷社にご確認ください。	各稲荷社
3	27日(木)・28日(金)	千躰荒神大祭	海雲寺
4		春の大祭・太々神楽	品川神社
	13日に近い土曜日	虚空蔵尊・春季大祭 (土・日曜日:元氣フェスタしながわ)	養願寺
	30日(水)	潮盛講 (大國魂神社海上観式)	荇原神社

※なお、祭礼などの日程は、変わることがございます。[お問合せ]しながわ観光協会 / ☎03-5751-7600 (平日10:00~17:00)

Present I 素敵なプレゼントが当たります



A 賞
葉山マリーナ
ベイクールズランチ
プラン ペアご招待
.....5組10名様



B 賞
横浜ベイスターズ
公式戦 ペアご招待
※観戦日や対戦チーム等はお選び
いただけません。ご了承ください。
.....5組10名様



C 賞
京急オリジナル
電車型警報プザー
.....10名様

官製
ハガキに

●郵便番号・住所 ●氏名 ●電話番号 ●本誌に対するご意見・ご感想 ●本誌の入手場所 (駅名または施設名) ●ご希望の賞品 (A~C賞) をご記入のうえ、下記までご郵送ください。

〒108-8720 高輪郵便局私書箱65号「普通電車の旅」係まで (締め切りは、6月17日(日)当日消印有効)

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。お客様の個人情報、プレゼントの発送に限り、利用させていただきます。本誌に関するご感想は、今後の装面づくりの参考とさせていただきます。予めご了承ください。

KEIKYU ACCESS GUIDE

首都圏路線図



主要駅からのアクセス

- 品川駅より普通電車(三崎口方面) **直通**
北品川駅1分・新馬場駅2分

- 横浜駅より快特(品川方面) > 京急蒲田駅 **乗換**
普通電車 > 新馬場駅34分・北品川駅35分

- JR新横浜駅より横浜線 > 横浜駅 **乗換**
横浜駅より快特(品川方面) > 京急蒲田駅 **乗換**
普通電車 > 新馬場駅50分・北品川駅51分

- 横須賀中央駅より快特(品川方面) > 京急蒲田駅 **乗換**
普通電車 > 新馬場駅61分・北品川駅62分

※所要時間は標準の場合で、1回につき5分間の乗り換え時間を含みます。

京急

検索

京急の詳細情報は → 京急WEB <http://www.keikyu.co.jp>



● 運賃・各駅の発車時刻に関するお問い合わせは「京急ご案内センター」へ
tel.03-5789-8686 (平日9:00~19:00 土・日・祝日9:00~17:00)

～ひと駅ごとに行きたいまち～ 京急線 普通電車の旅 Vol.1 / 平成19年5月26日発行 (※本内容は平成19年5月現在のデータです。 ※禁無断転載複製。 ※掲載の価格は消費税を含めた金額です。 ※品切れの際にはご容赦願います。 ※掲載内容は変更する場合がございます) 発行:京浜急行電鉄株式会社 〒108-8625 東京都港区高輪2-20-20 編集:株式会社京急アドエンタープライズ 協力:しながわ観光協会

新しい出会いに夢のせて



<http://www.keikyu.co.jp>